

領域の異なる多職種連携による在宅医療・介護連携推進事業

研修会

事例をとおして「自分らしく生きる」を どう支援するかを考える

日時 令和2年1月29日（水） 13：30～16：30
受付開始 13：00

場所 サラシティ浜松 2F 萩
(浜松市中区砂山町1107 TEL：053-455-0051)

※駐車場有 無料

対象 医療・介護・福祉に関わる全ての職種（定員：40名）

参加費 無料

内容 事例検討 ～具体的な事例を通して一緒に考えてみませんか？～

申込み 申込用紙に必要事項を記載し、FAXにて送信
(定員に達した場合のみ連絡させていただきます)

事例1. 退院後も今まで通り「一人暮らしを続けたい」という寝たきりの方を支える

- 一人暮らしを続けたいという意思は確認できたけど、
- この状態で一人暮らしするのは難しいんじゃないかな...
- どうすれば、この方の意思を実現できるのか？支援者として何をすればよいのか？

事例2. 住む場所の検討が必要な地域生活を続ける統合失調症の方の意思決定支援

- 幻聴により地域のルールを守れないことがあって近隣から苦情が出ている。
- 本人のこだわりや思いがあり、支援者の考える支援とギャップが生じてしまう...
- どうすれば、この方の意思決定を支援できるのだろうか？

主催 遠州の道標・浜松市